

ゆいま〜る通信 Vol.3

発行元：浦添市地域包括支援センターみなとん 生活支援コーディネーター 高田 真衣

25歳から調理師になり、地元で「サ
ンシー食堂」を45年間営んできた。
お店を閉じてからは、主夫や地域の
美化活動と忙しい毎日を送っている。

浦添市港川在住の

宮城永徳さん(81歳)

〜地元へ恩返しをしたい〜



宮城さんが美化活動を始めた
きっかけは「日頃からお世話に
なっている地域に恩返しをした
い。」という気持ちからだ。た
港川公民館のすぐ隣にある株式
会社イバノ商会には、色とりど
りの季節の花が咲き、地域の人
を癒している。宮城さんの毎日
の美化活動の成果だ。



「きれいに咲く花を見ると
嬉しくなる。地域の皆にも
そんなきもちになってほし
くて続けている。」と照れ
た表情で話す。
また地域の人は、「宮城さ
んの百日草は見たことがな
い綺麗な咲き方をする。宮
城さんが育てたひまわりを
携帯の待ち受けにしてい
る。」と笑顔で話す。



ヤリゲイトウ



ヒャクニチソウ